

リオデジャネイロ地域予選競技会 代表人馬選考基準 « 障害馬術競技 »

平成27年3月5日

日本馬術連盟は、2016年に開催されるリオデジャネイロオリンピックの出場権利を獲得するため地域予選競技会に代表選手団を派遣する。

地域予選競技会に派遣する代表人馬は、この基準によって選考する。

【地域予選競技会】

日 程	2015年8月25日（火）
場 所	Hagen（Kasselmann厩舎） / ドイツ
対 象 地 域	グループG 東南アジア オセアニア
出場最大数	1ヶ国4人馬 ※実施要項により変更の場合あり
五輪団体出場権	2ヶ国
五輪個人出場権	グループGより1枠

【申し込み条件】

1. 人馬共に参加申し込みまでに日本馬術連盟およびFEIに登録があること。
2. 馬匹は8歳以上であること。
3. 地域予選競技会に出場する馬匹を選手の責任において競技会場に輸送できること。（輸送費は自己負担、参加料は日本馬術連盟が負担する）
4. 地域予選競技会において当連盟から支給するウェアおよび馬具を使用すること。

【申し込み方法】

地域予選競技会に参加を希望する選手は、**2015年5月8日までに**日本馬術連盟事務局まで人馬のコンビで申し込むこと。

【選考基準】

以下の基準により派遣する4人馬を選考し、オリンピック対策会議の承認を得て、理事会で決定する。

1. 2015年7月13日付ナショナルチームメンバー（人馬共）より代表人馬を選考する。
2. 上記1に該当する人馬が出場可能数を超える場合、2015年7月13日付グランプリポイントの高い1人馬を代表とし、残り3枠は代表人馬選考競技会にて選考する。

<代表人馬選考競技会> ※競技会要項は別途発表する。

日 程	2015年7月22日（水）
	7月21日 AM 入厩 PM フレンドシップ
	7月22日 AM 1回目走行 PM 2回目走行

場 所 ドイツ（予定）

参加条件 2015年7月13日付ナショナルチームメンバー（人馬共）であること。

3. 代表人馬選考競技会後に代表人馬が出場できなくなった場合には、可能な限り代表人馬選考競技会の順位により、順次繰り上げる。
4. 代表人馬選考競技会を開催しないで代表が決定し、派遣予定人馬数に満たない場合および代表決定後、当該人馬が出場不可能となった場合は、最終申込時点までにナショナルチームに認定された人馬を認定順に代表とする。

リオデジャネイロオリンピック 代表人馬選考基準

《 障害馬術競技 》

平成27年3月5日

【第31回オリンピック競技大会（2016/リオ・デ・ジャネイロ）】

2016年8月5日－8月21日（ブラジル/リオ・デ・ジャネイロ）

団体出場権を獲得した場合： 出場可能人馬数 4人馬

個人出場権を獲得した場合： 出場可能人馬数 1～2人馬

（グループG予選会／団体獲得国を除いたFEIオリンピック選手ランキング上位4枠）

【申し込み条件】

1. 選手は1998年12月31日以前の生まれであること（大会年に18歳以上）。
2. 馬匹は2007年12月31日以前の生まれであること（大会年に9歳以上）。
3. 選手は第1次申込時点で日本馬術連盟会員であること。
4. 馬匹は第2次申込時点で日本馬術連盟に登録があること。
5. 馬匹は、2016年1月15日時点でFEIパスポートの馬匹所有者が日本国籍であること。

【申し込み方法】

1. 第1次申し込み（JEFへの選手名の申込）：2015年12月28日
※第1次参加申し込みの選手は2016年3月末頃のJOC選手台帳（グルーム・ホースオーナー情報含む）を提出すること
2. 第2次申し込み（JEFへの馬匹名の申込）：2016年4月28日
（第2次申し込みは第1次申し込みをした選手に限り行うことができる）
3. 申込は日本馬術連盟事務局まで所定の書式にて提出のこと

【選考基準】

以下の基準により代表人馬を選考し、オリンピック対策会議の承認を得て、理事会で決定する。

《団体出場権を取得した場合》

1. 2016年5月31日までにFEI出場最低基準（以下：MER）を取得し、障害馬術ナショナルチームメンバー（人馬共）に認定されている人馬より選考する。
2. 上記1に該当する人馬が5組以上の場合、ヨーロッパにて合宿を行い、合宿参加者の中より代表人馬を監督が選考する。（合宿詳細は別途発表する）

《個人出場権を取得した場合》

1. 個人出場権を得ることとなった当該人馬を代表とする。
2. 個人出場権を得ることとなった当該人馬が出場不可能な場合は、MERを満たしているナショナルチームの人馬で合宿を行い、監督が選考する。